

●話題書・芸術(演劇) ご担当者さま

第51回大佛次郎賞受賞

文化的正当性をめぐる「泣き笑い」の日本近代史

「喜劇」の誕生 評伝・曾我廼家五郎

日比野 啓 著(成蹊大学文学部教授)

歌舞伎や俄をもとに、日本に「喜劇」という語を定着させ、明治・大正のモダニズム文化を駆け抜け、エノケンやロッパが登場してくる昭和初期まで唯一の日本の喜劇王として君臨した曾我廼家五郎は、なぜ忘れられてしまったか？ 戦争の時代を経て喉頭ガンで亡くなるまでの人生と作品を、国立劇場所蔵品をはじめ浩瀚な資料とともに、当時の政治や社会の動きと関連づけながら跡づけてゆく。最初は革新者、後年は伝統の体現者として歴史に名を残そうと格闘するさまが明らかに！ 文化的正当性をめぐる、「泣き笑い」の日本近代史。図版多数収録。喜劇関連年表・索引つき。



貴店印	注文数	ISBN978-4-	書名	本体価格
ご担当	様	560-09279-8	「喜劇」の誕生	4,500 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811
FAX 03-3291-8448 (備考 2-20)